

食育推進プロジェクト実施報告書

支部名 北陸支部

実施担当会員社名	福井シード株式会社	
実施校名	福井県立ろう学校 幼稚部 1クラス 14名	
実施期間	2019.4.24~11.9	
栽培品目（品種）	サツマイモ（ベニハルカ）	
実施概要	時期	内容
	4.24	土づくり作業 教員の皆さんと共に肥料、堆肥等を施用し耕運機で耕して土づくりを行いました。
	5.13	親子14組で揃って苗を定植いたしました。
	10.9	親子14組と先生達8名が参加して収穫を行いました。取れた芋は家庭に持ち帰る分、学校で調理して食べる分として保管しました。
	11.6	親子14組と先生達大勢が参加して収穫祭を開催いたしました。 収穫祭で焼き芋を行う為に枝や棒、枯葉をたくさん集めておきました。集めた枯葉を使い焼きもを作りました。親子で寄り添いながらお腹いっぱい食べて、満足していただいたと思います。
学校からの評価	5月の苗植えから、水やり、収穫、調理、そして焼き芋とたくさんの活動を十分に経験し楽しむことができました。また、親子でこれらの経験を通して、いろいろな話を親子で楽しむ機会となりました。1年間、どうもありがとうございました。	
児童からの声（ろう学校の幼稚部の子供達でしたので、先	木や枝をくべ一緒に焚火作りをしました。熱く燃え上がる火に「あつい あつい」と楽しみながら逃げる子ども	

<p>生に書いて頂きました。</p>	<p>も。高くのぼる煙をずっと長め「たかーいね」とお母さんと顔を見合わせる子ども。それぞれの感動がありました。</p> <p>焚火も勢いよく燃え上がり、次は、芋の準備です。親子で、さつまいもを洗い、濡れた新聞に包み、さらにアルミホイルで包む作業を頑張りました。包んだ芋は、それぞれ親子で火の中に投げ入れ、焼きあがるのを楽しみに待ちました。</p> <p>焼けたかどうか、櫛を刺すと、すっと通り、柔らかくなったことを確認すると、子どもたちは満面の笑みを浮かべ、それぞれ親子で焼けた芋を受け取り、早速頂きました。焼きたての芋は熱く、「ふーふー」しながら食べる子もいれば、お母さんに皮をむいてもらって食べる子ども、早々に食べ終え、お代わりをもらう子、それぞれに焼き芋を堪能していました。</p> <p>残りの芋は自宅に持って帰り、家族に焼き芋会の話をしてしながらおすそ分けをしました。</p>
<p>実施会員の感想、今後の要望</p>	<p>ろう学校の幼稚舎の子供達になりましたので、実施に際し先生方の協力が必須で、打ち合わせや説明が大変な部分もありましたが、子供達の笑顔と父兄や、先生の感謝の言葉で報われた気がいたします。事故も怪我もなく終了出来たことと、先生方とは、作業を通して食の大切さ、栽培の大変さに理解をいただけたので無いかと思います。今後も食育活動を続けていく事が必要であると実感いたしました。</p>